

参加者募集

動植物の魅力を伝える デザイン

- 札幌市円山動物園での取組事例 -



2011年に開園60周年を迎える札幌市円山動物園は、環境文化都市を目指す札幌市の環境教育拠点としての役割を担うべく、変革の真っ只中にあります。そして、札幌市立大学は動物園全体のランドデザインをはじめ、様々な方面で同園の変革を支援してまいりました。

『環境教育拠点としての円山動物園のビオトープ展示』では、札幌市域で絶滅しかけているたくさんの生き物達をテーマに、地域の環境を再考する活動の報告を行います。また、『ITを活用したオランウータンと顧客のコミュニケーション』では、「行動展示」や「環境エンリッチメント」をキーワードに、オランウータンの「弟路郎」と来園者との間のコミュニケーションをデザインし、「感動」という価値の創出を試みた報告を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

2008年 8月3日(日)
13:30 ~ 14:30

開催場所

インターナショナル・
デザインリエゾンセンター〒107-6205
東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F
TEL:03-6743-3779

13:30~13:35

1)『概要紹介』

札幌市立大学 デザイン学部 教授 酒井 正幸

13:35~14:03

2)『環境教育拠点としての円山動物園のビオトープ展示』

札幌市立大学 デザイン学部 教授 矢部 和夫

14:04~14:30

3)『ITを活用したオランウータンと顧客のコミュニケーション』

札幌市立大学 デザイン学部 教授 酒井 正幸

申し込み方法

事前申込を原則としますが、当日受付も可能です。
事前申し込みの場合、**お名前、御所属、連絡先(e-mail等)**をメール、又はFAXで、**下記のお問い合わせ先**までお知らせください。
お知らせ頂いた個人情報は、参加者把握のみに使用いたします。それ以外の目的での利用は行いません。

お問い合わせ

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
札幌市立大学 芸術の森キャンパス

事務局経営企画課
(担当:上田)

FAX: 011-592-2369
E-mail: koza@scu.ac.jp

講師プロフィール



矢部 和夫 | Kazuo YABE

千葉県生まれ。1988年北海道大学大学院 環境科学研究科博士課程修了。道立高校教諭、札幌市立高等専門学校助教授を歴任し、2006年より札幌市立大学デザイン学部教授。専門は環境デザイン、湿原生態系研究等。環境省自然環境保全基礎調査の植生調査検討委員他。



酒井 正幸 | Masayuki SAKAI

長野県生まれ。1973年千葉大学工学部 工業意匠学科卒。1973年三菱電機株式会社入社。同社デザイン研究所、本社宣伝部等を歴任し、2006年札幌市立大学デザイン学部教授。専門はインタフェースデザイン、ユニバーサルデザイン等。認定人間工学専門家。